

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月29日
事業者名:	高山信用金庫

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	全店の電力使用量の削減	⑬気候変動に具体的な対策を、⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	2022年度末 900,795kw/h 前年比-6.25%	指標	全店の電力使用量
				目標	2020年度末の全店の電力使用量から2030年度末までに19.0%の削減(2020年度末の全店の電力使用量 939,014kw/h、2030年度末の全店の電力使用量 760,601kw/h)
社会	・女性職員の総合職への起用を推進する取組み ・公益財団法人たかしん地域振興協力基金を通じて地域の産業の振興発展、社会生活環境の整備、文化・スポーツの発展に寄与する取組み ・金融教育の実施	④質の高い教育をみんなに、⑪住み続けられるまちづくりを	・女性総合職の職員数が6名に増加 ・公益財団法人たかしん地域振興協力基金 R4年度6先、累計302先(一般財団法人時代を含む) ・金融教室(小学生・高校生)の開催、街ゼミへの参加、商工会議所青年部会のキッズイベントへの参加等	指標	・女性総合職の職員数 ・金融教室等の開催回数
				目標	・女性総合職の職員数を令和5年度までに8名にする(第12次中期経営計画2021.4~2024.3) ・金融教室等の次世代を担う人材育成を年2回以上
経済	地域の原材料、製品、サービスを優先的に活用する	⑧働きがいも経済成長も	サマーキャンペーンの景品に地元スイーツ店で使用できる商品券を採用	指標	各種景品や贈答品の選定
				目標	継続して使用する
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 経営理念にSDGsの目標を取り入れており、各種方針や規定についても、全役職員に周知するとともにガバナンス構築に力を入れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGs宣言の公表： https://www.shinkin.co.jp/takayama/news/news2019_1010.html			